



入間ロータリークラブ



Weekly Report

■ 2013-2014 R I 会長：ロン D. パートン

■ R I 第 2570 地区ガバナー：中井 眞一郎

■ 会長：友野 政彦 幹事：西山 祐三

■ 例会日：木曜日 12：30～13：30

■ 例会場：丸広百貨店入間店 6 F パンケット・ホール
Tel. 04-2963-1111

■ 会報委員長：関谷 永久 ■ 当番：

■ 事務所：〒358-0023 入間市扇台 3-3-7 ハイッ斎竹 101 号

Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788

Email : iruma-rc@jupiter.plala.or.jp

第37号 2806回例会 2014年 3月 27日(木)

スプリング コンサート例会



ヴィオラとピアノの演奏



会場：入間市文化創造アトリエ・アミーゴ

＜ビジター・ゲスト＞

ヴィオラ 小澤 恵 様

武蔵野音楽大学をヴァイオリン



で卒業。その後同大学大学院修士課程を修了。室内楽演奏会、オーケストラの客演のほか、若手作曲家の初演演奏会 など多数出演。また、ゲーム音楽の収録やサウンドトラックのレコーディング、TV、ライブ、イベントでの演奏活動を行う。

ピ ア ノ 藤光 直美 様



国立音楽大学器楽学科ピアノ卒業。クラシック、童謡やポピュラー曲を題材に、即興演奏を取り入れたコンサートを開催。またアンサンブルピアニストとして活躍。現在、NHK文化センター東陽町教室ピアノ・声楽講師。NPO 法人入間市文化創造ネットワーク理事。総合表現団体 翠清 代表。

●●●会長の時間

友野政彦会長



本日はここアミーゴにて、館長を務める水村会員のお計らいによってピアノの藤光直美様・ヴィオラの小澤恵様によるコンサートを楽しんでいます。先週の例会に見えた学友の工藤聖彦君もこちらでマリンバコンサートを行い、チケットも完売したとの事です。例会の後、彼に同じ打楽器であるティンパニー奏者のライナー・ゼーガースを知っているか尋ねたところ、ゼーガースはベルリンフィルの首席ティンパニー奏者で大学教授も兼任している、打楽器をやる者で知らない者はいないくらいのビッグネームだそうです。そのゼーガースは小沢征爾が総監督を務め、夏に長野県松本市で行われるサイトウ・キネン・フェスティバルに 04 年から毎年出演していました。実はゼーガースは熱心な蛾のコレクターでもあり、C a t o c a l a (カトカラ) 属が特に好きだそうです。カトカラは後翅が黄色や紅色といった鮮やかな色彩をしている、キシタバやベニシタバという和名を持つ蛾の仲間です。夏の信州はカトカラの王者・ムラサキシタバがかなりの確率で得られ、それらの採集目的もあって出演を快く引き受けたそうです。

年度末のお忙しい中のご出席ですが、お二人の演奏を存分にご堪能いただきたいと思います。

●幹事報告

西山祐三幹事

1. 先日の狭山警察署から、迷惑電話チェッカー 2 台の設置依頼がありました。どなたかご希望の方がいらっしゃいましたらお教え下さい。

●委員長報告

親睦委員会

大野賢次委員

最終例会の件でプログラム委員会と一緒に家庭集会を 4/10 に行います。宜しくお願いします。



コンサートメニュー

- ❁ 愛の挨拶
- ❁ ムーンリバー
- ❁ You Are My Sunshine
- ❁ タイスの瞑想曲
- ❁ 早春賦
- ❁ 花(春のうららの)
- ❁ 虹の彼方に
- ❁ 愛の賛歌
- ❁ マイウェイ(アンコールで)



早春賦と花を演奏とともに合唱しました。



ロータリーソングの話

1905 年、創始者ポール・ハリスら四人の集いに加わり、5 人目の会員となったのがハリー・ラグルスです。ハリーは歌を歌うことが大好きな人でした。1905 年のある秋の夜、例会で一時的な静寂が訪れ、会話のざわめきが突然止んだ。警告もなく、ハリー・ラグルスが自ら立ち上がって「おい、みんな、歌おう！」と当時流行っていた歌を何曲か音頭を取って歌った。以来、例会での合唱は、ロータリーの伝統となりました。これが、ロータリーの例会で歌を歌った最初のシーンです。しかし、このとき歌われたのは、いわゆるロータリーソングではなく、当時の流行歌でした。

ロータリー誕生後 2 年目には、シカゴクラブ内が割れ、出席率も低下するという事態が起こったようです。そこで、当時シカゴ RC の幹事であったウィル R. ネッフ医師が、ハリー・ラグルスに「君が毎週立ち上がって楽しく歌うことにしたらどうか、と思う」と言った。その結果、ハリーの指揮による歌声が、毎回クラブの例会で響くようになり、いつのまにかクラブの中の雰囲気は改善され、シカゴ RC は解散の危機を脱していたそうです。歌が、人々の心を結んだのです。

日本で現在うたわれている「奉仕の理想」や「我等の生業」は 1935 年（昭和 10 年）京都で行われた地区大会で新作の日本語ロータリーソングとして発表されたものです。1951 年に「手に手つないで」が、1953 年に「それでこそロータリー」が作られています。

<出席報告>

木下登出席委員長

会員数	出席数	出席率	前回修正率
40 名	25 名	64.0%	69.20%

事前欠席連絡 2 名

■回覧、配布物

- ①ネパール奨学里親申込み確認書
- ②4/15 と入間南 RC との合同例会出欠表
- ③ロータリー放映媒体一覧

会報委員会（関谷・平岡・忽滑谷）